



CA92344-0392-07

FUJITSU Server PRIMERGY

**RX200 S8 / RX2520 M1 / RX300 S8 / RX350 S8 /
RX4770M1 / TX2540 M1 / TX300 S8 / TX140 S2 / RX100 S8 /
BX920 S4 / BX924 S4 / BX920 S3/ BX924 S3 対応**



Windows OS の手動インストール

本書をお読みになる前に

本書の表記

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。

■ キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。

例：【Ctrl】+【F3】キー、【Shift】+【↑】キーなど

■ DVD-ROM ドライブの表記について

本書では、DVD-ROM ドライブを「DVD ドライブ」と表記しています。

■ コマンド入力（キー入力）

本文中では、コマンド入力を次のように表記しています。

diskcopy a: a:

↑ ↑

- ・ ↑ の箇所のように文字間隔を空けて表記している部分は、【Space】キーを 1 回押ししてください。
- ・ 使用する OS が Windows または DOS の場合は、コマンド入力を英大文字、英小文字のどちらで入力してもかまいません。
- ・ お使いの環境によって、「¥」が「\」と表示される場合があります。
- ・ DVD ドライブのドライブ文字は、お使いの環境によって異なるため、本書では [DVD ドライブ] で表記しています。入力の際は、お使いの環境に合わせて、ドライブ文字を入力してください。

[DVD ドライブ] :¥setup.exe

■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■ 他のマニュアルの表記

本文中では、本書以外のマニュアルを『(マニュアル名称)』と表記しています。

■ 連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつないで表記しています。

例：「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム（またはプログラム）」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作

↓

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称の略称

製品名称	本文中の表記					
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard	Windows Server 2008 Standard (32-bit)	Windows Server 2008 Standard	Windows Server 2008	Windows		
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™	Windows Server 2008 Standard (32-bit)					
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)	Windows Server 2008 Enterprise				
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)					
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)					
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2 Standard					
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008 R2 Enterprise					
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	Windows Server 2012 Standard		Windows Server 2012			
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation	Windows Server 2012 Foundation					
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	Windows Server 2012 Datacenter					
Microsoft® Windows Storage Server® 2012 Standard	Windows Storage Server 2012 Standard					
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard	Windows Server 2012 R2 Standard					
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Foundation	Windows Server 2012 R2 Foundation					
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter	Windows Server 2012 R2 Datacenter					

Windows Server 2008/2012 の対応状況については、弊社 HP (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>) に随時最新情報を掲載しています。ご確認ください。

注：PRIMERGY TX140 S2 は、Windows Server 2008 には対応しておりません。

■ 商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

Copyright 2013-2014 FUJITSU LIMITED

目次

第 1 章	Windows Server 2008 のインストール	6
1.1	インストール前の準備	7
1.1.1	ドライバディスクの作成	7
1.1.2	アレイの構成	8
1.1.3	内蔵オプションの取り付け	8
1.2	インストール手順	9
第 2 章	Windows Server 2008 Server Core のインストール	16
2.1	インストール前の準備	17
2.1.1	ドライバディスクの作成	17
2.1.2	アレイの構成	18
2.1.3	内蔵オプションの取り付け	18
2.2	インストール手順	19
第 3 章	Windows Server 2012 のインストール	26
3.1	インストール前の準備	27
3.1.1	ドライバディスクの作成	27
3.1.2	アレイの構成	28
3.1.3	内蔵オプションの取り付け	28
3.2	インストール手順	29
第 4 章	Windows Server 2012 Server Core のインストール	36
4.1	インストール前の準備	37
4.1.1	ドライバディスクの作成	37
4.1.2	アレイの構成	38
4.1.3	内蔵オプションの取り付け	38
4.2	インストール手順	39

第 1 章

Windows Server 2008 のインストール

手動で Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 をインストールする手順を説明します。

- 1.1 インストール前の準備
- 1.2 インストール手順

[注] Windows Server 2008 の対応状況について

弊社 HP (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 に対応していません。

1.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

1.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。ドライバに関する情報は付録を参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

1.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第2章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の「第3章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

1.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内2の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。
インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに2本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。
インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

● ストレージブレードをご使用の場合 (ストレージブレードに OS インストールしない場合)

インストール前にストレージブレードをシャーシよりはずしてください。
インストール完了後挿入し、ご使用ください。

1.2 インストール手順

Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2 の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続フロッピーディスクドライブ、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。
- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

■用意するもの

- Windows Server 2008 の DVD (インストールディスク)
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2008 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。



- ◆ 32-bit 用と 64-bit 用の DVD-ROM がありますので (Windows Server 2008 R2 は 64-bit のみ)、確認してセットしてください。

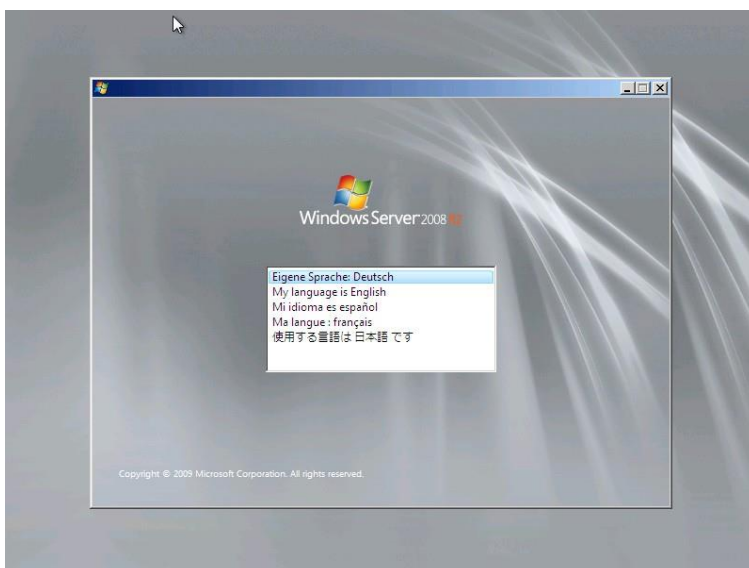
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

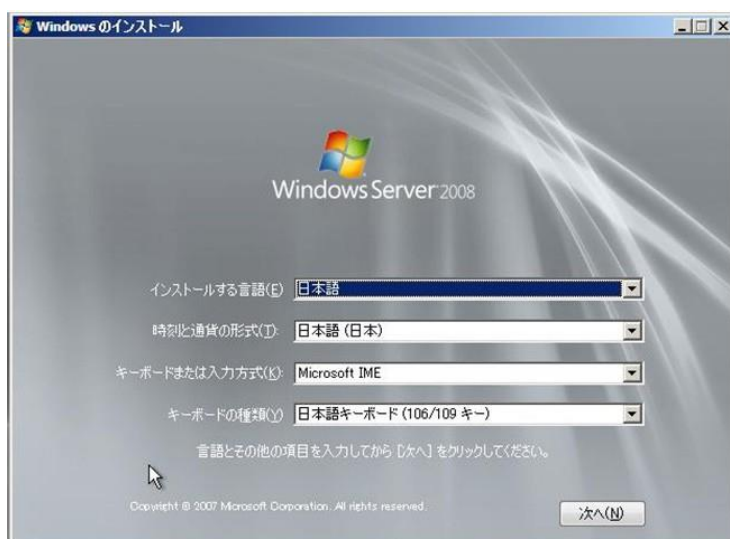
この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2008 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2008 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

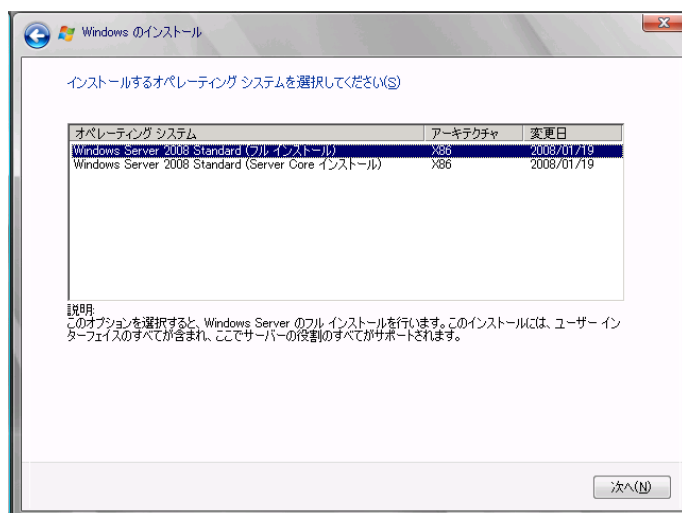


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 の一般的な留意事項」の順にクリックし、『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

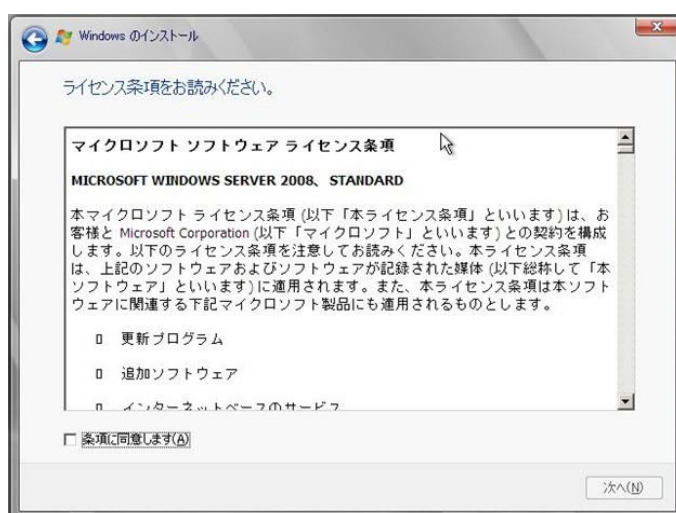
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>

3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 Standard (フルインストール)」または「Windows Server 2008 Enterprise (フルインストール)」を選択します。



4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



5 RAID のドライバを手動で組み込みます。

使用するドライバにより手順が異なります。

[オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.12\)](#)

[SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) 使用時 \(P.13\)](#)

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) 使用時

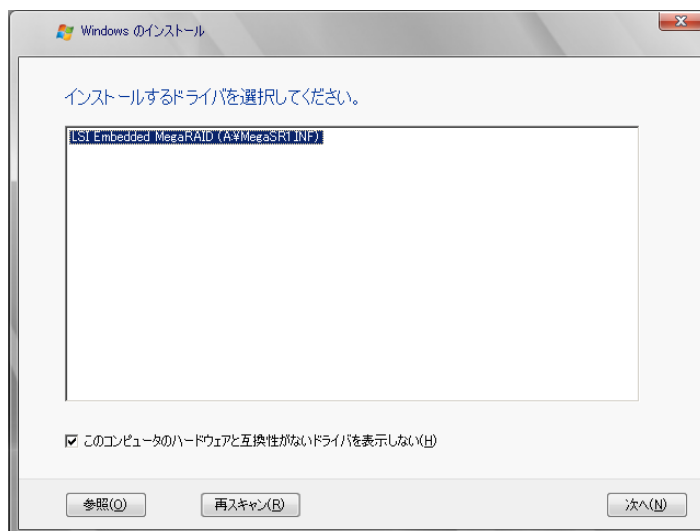
- 1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。
[参照] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- 2 インストールドライバを選択後、次のメッセージが画面に表示されます。

LSI Embedded MegaRAID (A:\MegaSR1.INF)

- 3 [次へ] をクリックした後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.14\)](#) へ進みます。

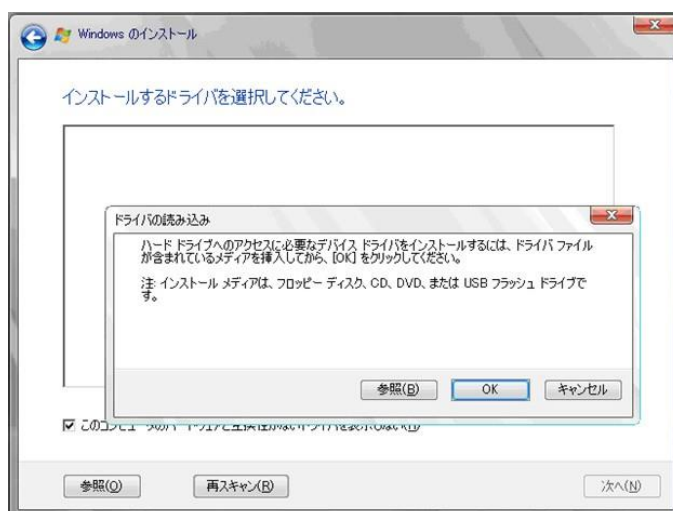


SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 4 ドライバを選択し [次へ] をクリックします。
- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.14\)](#)へ進みます。

6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。
インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

7 Windows Server 2008（または x64）Service Pack を適用します。

適用に当たっては次の Web から各装置の留意事項などをご確認ください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/2008-sp2/>

8 LAN/CNA ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN/CNA ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがって LAN/CNA ドライバをインストールしてください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

また、デバイスマネージャで表示されるオンボード LAN/CNA の名称は次のようになります。
(*RX4770M1 のデバイスマネージャで表示されるオンボード LAN/CNA の名称)

Intel®82574L Gigabit Network Connection
Intel®82579LM Gigabit Network Connection
Emulex OneConnect OCI11102-LOM,NIC/TOE
Intel®82599 10Gigabit Dual Port Network Connection*
Intel® Ethernet Controller X540-AT2*

9 チップセットドライバをインストールします。

以下の Web から最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってチップセットドライバをインストールしてください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 ServerView iRMC HTI デバイスドライバをインストールします。

以下の Web から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

11 オンボード SAS のドライバをインストールします。

以下の Web から最新の On Board SAS ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがって On Board SAS ドライバをインストールしてください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

12 ServerView Operations Manager/ServerView エージェントをインストールします。

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

13 RAID 管理ツール (ServerView RAID Manager) のインストールを行います。

ServerBooks DVD 内にある『RAID Management 5.5』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

14 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼働のために、下記 URL の「Windows サポート&サービス」→「Windows Server 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 対応状況と留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。

その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

第 2 章

Windows Server 2008 Server Core のインストール

2

手動で **Windows Server 2008 Server Core/**
Windows Server 2008 R2 Server Core をインストールする手順を説明します。

- 2.1 インストール前の準備
- 2.2 インストール手順

[注] Windows Server 2008 の対応状況について
弊社 HP (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。
また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 に対応しておりません。

2.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

2.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ハードウェア構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。ドライバに関する情報は付録を参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

2.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第2章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の「第3章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

2.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerBooks 内の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUSなどの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストールの前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体より外してください。
インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

● ETERNUSなどの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに2本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないでOSインストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。
インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

● ストレージブレードをご使用の場合 (ストレージブレードに OS インストールしない場合)

インストール前にストレージブレードをシャーシよりはずしてください。
インストール完了後挿入し、ご使用ください。

2.2 インストール手順

Windows Server 2008 Server Core / Windows Server 2008 R2 Server Core の手動インストール手順について説明します。



- ◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID（Embedded MegaRAID）と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続フロッピーディスクドライブ、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。
- ◆ 外付けのフロッピーディスクを使用する場合は、サーバの電源を入れる前に、USB 接続のフロッピーディスクドライブが接続されていることを確認してください。

■用意するもの

- Windows Server 2008 の DVD（インストールディスク）
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2008 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。



- ◆ 32-bit 用と 64-bit 用の DVD-ROM がありますので（Windows Server 2008 R2 は 64-bit のみ）、確認してセットしてください。

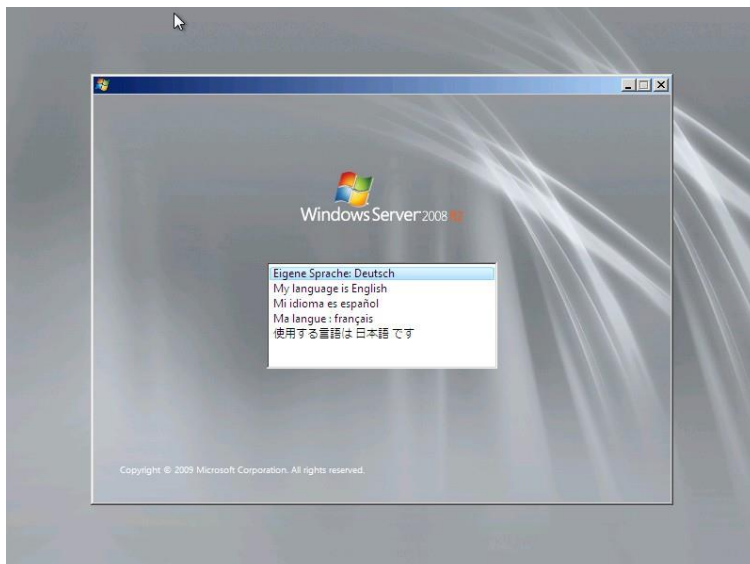
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2008 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2008 R2 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

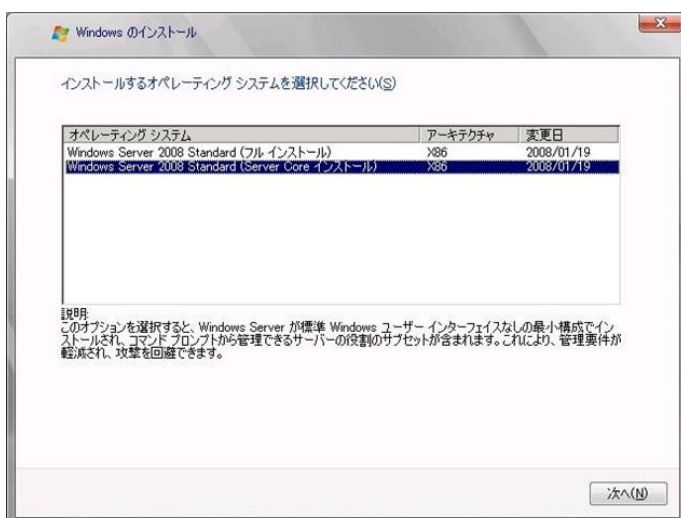


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 の一般的な留意事項」の順にクリックし、『BitLocker™ Drive Encryption 機能の留意事項』をご覧ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>

3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 Standard (Server Core インストール)」または「Windows Server 2008 Enterprise (Server Core インストール)」を選択します。



4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



システムの構成によっては、手順 3、手順 4 と順序が逆になることがあります。

5 RAID のドライバを手動で組み込みます。

使用するドライバにより手順が異なります。

[オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.22\)](#)

[SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) をご使用の場合 \(P.23\)](#)

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) 使用時

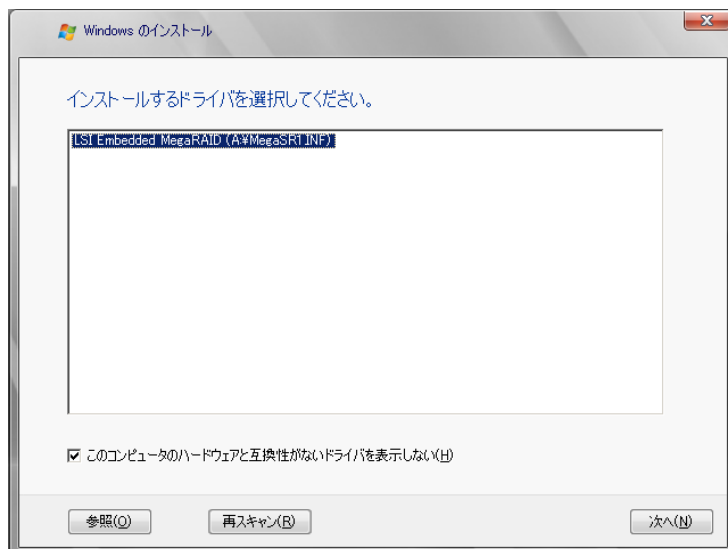
- 1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。
[参照] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- 2 インストールドライバを選択後、次のメッセージが画面に表示されます。

LSI Embedded MegaRAID (A:\MegaSR1.INF)

- 3 [次へ] をクリックした後、[手順 6 OS をインストールします。\(P.24\)](#)へ進みます。



SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録した媒体をセットした後、[参照] をクリックします。



- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
次のフォルダを選択し、[OK] をクリックしてください。
- 4 ドライバを選択し [次へ] をクリックします。
- 5 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.24\)](#) へ進みます。

6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。

7 Windows Server 2008（または x64）Service Pack を適用します。

適用に当たっては次の Web から各装置の留意事項などをご確認ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/2008-sp2/>

8 LAN/CNA ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN /CNA ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがって LAN /CNA ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 チップセットドライバをインストールします。

以下の Web から最新のチップセットのドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってチップセットドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 ServerView iRMC HTI デバイスドライバをインストールします。

以下の Web から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

11 SNMP サービスをインストールします。**1 次のコマンドを実行します。（大文字・小文字の区別がされます）**

>start /w ocsetup SNMP-SC

2 正常にインストールされていることを確認します。

>oclist | findstr SNMP

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。

インストール済み：SNMP-SC

12 ServerView エージェントをインストールします。

ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、『ServerView Windows エージェントユーザズガイド』をご覧ください。



Windows Server 2008 Server Core/2008 R2 Server Core には、ServerView Operations Manager はインストールできません。利用する場合は、別途、インストール可能なシステムにインストールする必要があります。

13 RAID 管理ツール（ServerView RAID Manager）のインストールを行います。

ServerBooks DVD 内にある『RAID Management 5.5』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

14 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記 URL の「Windows サポート&サービス」→「Windows Server 2008 動作確認情報」→「Windows Server 2008 対応状況と留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>

これでインストールは終了です。

その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

3

第 3 章

Windows Server 2012 の インストール

手動で **Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2** をインストールする 手順を説明します。

- 3.1 インストール前の準備
- 3.2 インストール手順

[注] Windows Server 2012 の対応状況について
弊社 HP (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。
また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2012 に対応しておりません。

3.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

3.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。ドライバに関する情報は付録を参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

3.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の
「第2章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の
「第3章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

3.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内2の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体に OS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。
インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

● ETERNUS などの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに2本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。
インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

● ストレージブレードをご使用の場合 (ストレージブレードに OS インストールしない場合)

インストール前にストレージブレードをシャーシよりはずしてください。
インストール完了後挿入し、ご使用ください。

3.2 インストール手順

Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の手動インストール手順について説明します。



◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

- Windows Server 2012 の DVD (インストールディスク)
- ServerView Suite DVD (本体に添付)
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2012 の DVD-ROM を準備します。

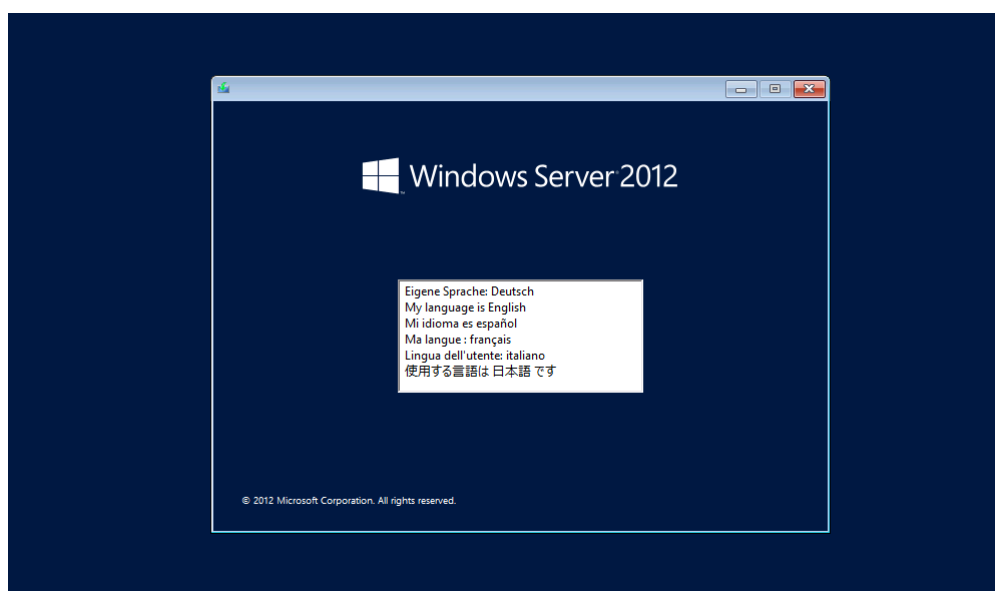
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD . . .

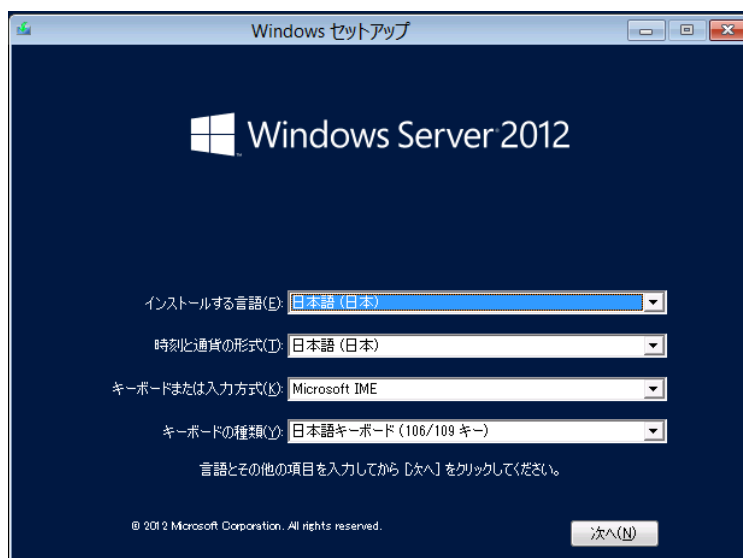
この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2012 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

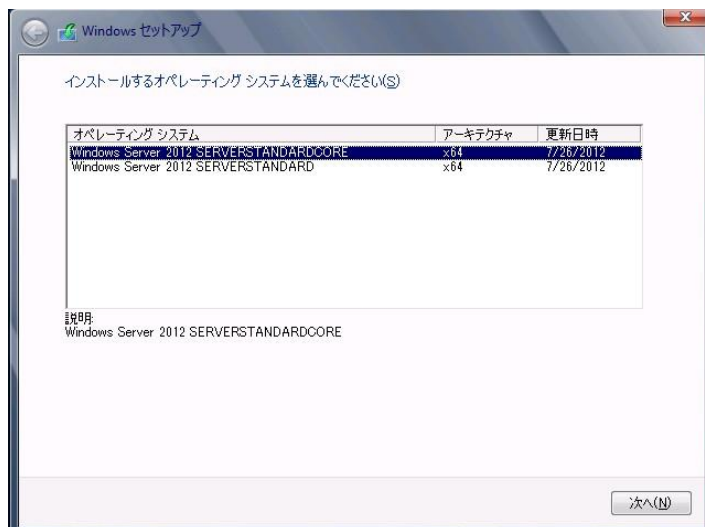


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2012 動作確認情報」の順にクリックし、『PRIMERGY における BitLocker™ Drive Encryption の注意事項』をご覧ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>

3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2012 Standard」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



- 5 OS 標準の RAID ドライバ以外を手動で組み込む場合。

使用するドライバにより手順が異なります。OS 標準の RAID ドライバを使用する場合、[手順 6 OS をインストールします。\(P.34\)](#)へお進みください。

ドライバが更新されている場合があります。以下の Web から最新のドライバをダウンロードしご確認ください。

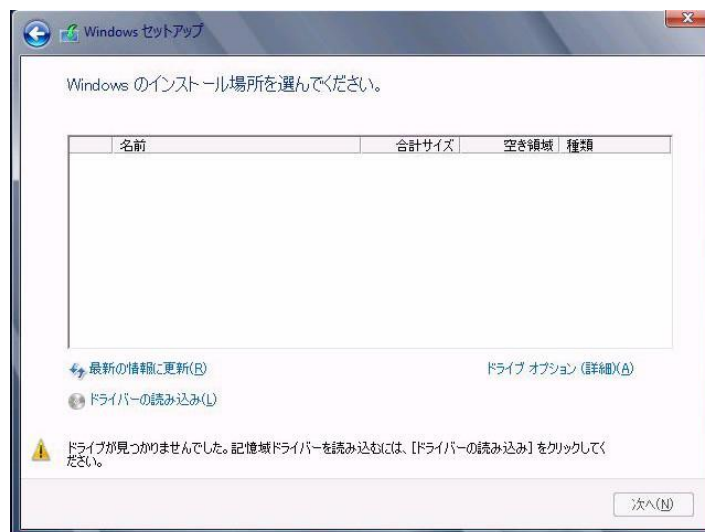
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

[オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.32\)](#)

[SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) 使用時 \(P.33\)](#)

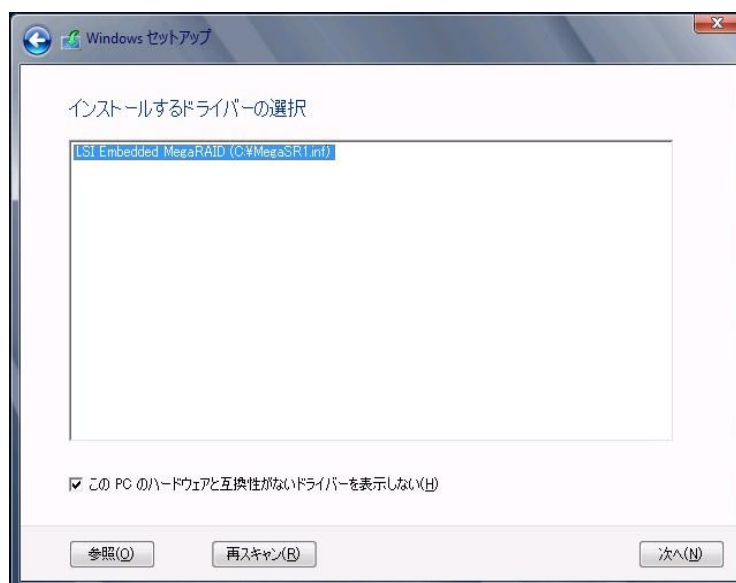
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) 使用時

- 1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。[ドライバの読み込み] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- 2 下記のドライバを選択し、[次へ] をクリックします。

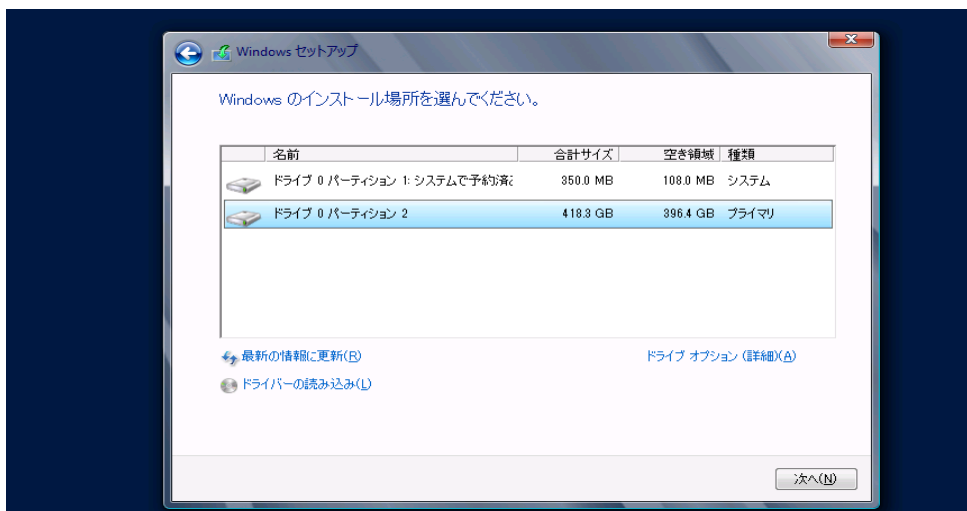
LSI Embedded MegaRAID (A:¥MegaSR1.INF)
--



- 3 [手順 6 OS をインストールします。\(P.34\)](#) へ進みます。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 3 ドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。
- 4 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。](#)
[\(P.34\)](#)へ進みます。

6 OSをインストールします。

インストール先を選び、セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ログテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。



7 LAN/CNA ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN/CNA ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

また、デバイスマネージャで表示されるオンボード LAN/CNA の名称は次のようになります。
(*RX4770M1 のデバイスマネージャで表示されるオンボード LAN/CNA の名称)

Intel®82574L Gigabit Network Connection

Intel®82579LM Gigabit Network Connection

Emulex OneConnect OC111102-LOM,NIC/TOE

Intel®82599 10Gigabit Dual Port Network Connection*

Intel® Ethernet Controller X540-AT2*

8 チップセットドライバをインストールします。

以下の Web から最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってチップセットドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 ServerView iRMC HTI デバイスドライバをインストールします。

以下の Web から最新のドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードされる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 オンボードグラフィックドライバをインストールします。

以下の Web から最新のオンボードグラフィックドライバをダウンロードして、そのドライバ

と同時にダウンロードされる手順書にしたがってオンボードグラフィックドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

11 SAS カードのドライバをインストールします。

SAS カードを搭載している場合、以下の Web から最新の 6Gbps SAS カード Windows Driver をダウンロードして、ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

12 ServerView Operations Manager / ServerView エージェントをインストールします。

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

13 RAID 管理ツール（ServerView RAID Manager）のインストールを行います。

ServerBooks DVD 内にある『RAID Management 5.5』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

これでインストールは終了です。

その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

第 4 章

Windows Server 2012 Server Core のインストール

4

手動で **Windows Server 2012 Server Core / Windows Server 2012 R2 Server Core** を インストールする手順を説明します。

- 4.1 インストール前の準備
- 4.2 インストール手順

[注]Windows Server 2012 の対応状況について
弊社 HP (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>) に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。
また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアはWindows Server 2012に対応しておりません。

4.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

4.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバインストール用の媒体を作成してください。
- ハードウェア構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供しています。ドライバに関する情報は付録を参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

4.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。
使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。
アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第2章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerBooks 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の「第3章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

4.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerBooks 内の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OS インストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずに OS をインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUSなどの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● 内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用の場合

インストール前に必ずデータカートリッジドライブの接続ケーブルを本体よりはずしてください。
インストール完了後接続ケーブルを再度接続し、ご使用ください。

● ETERNUSなどの外付けストレージシステムをご使用の場合

AC ケーブルを接続しないなど、OS のインストールが終了するまで、外付けストレージシステムの電源を入れないでください。

● SATAハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに2本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS インストールする場合には、OS インストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。
インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

● ストレージブレードをご使用の場合 (ストレージブレードに OS インストールしない場合)

インストール前にストレージブレードをシャーシよりはずしてください。
インストール完了後挿入し、ご使用ください。

4.2 インストール手順

Windows Server 2012 Server Core / Windows Server 2012R2 Server Core の手動インストール手順について説明します。



◆ アレイコントローラとしてオンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) と内蔵 DVD-ROM ドライブを使用して OS の手動インストールを行う場合、ドライバの読み込みのために、USB 接続 DVD-ROM ドライブまたは USB メモリが必要です。

■用意するもの

- Windows Server 2012 の DVD (インストールディスク)
- あらかじめ用意したドライバを記録した媒体

1 Windows Server 2012 の DVD-ROM を準備します。

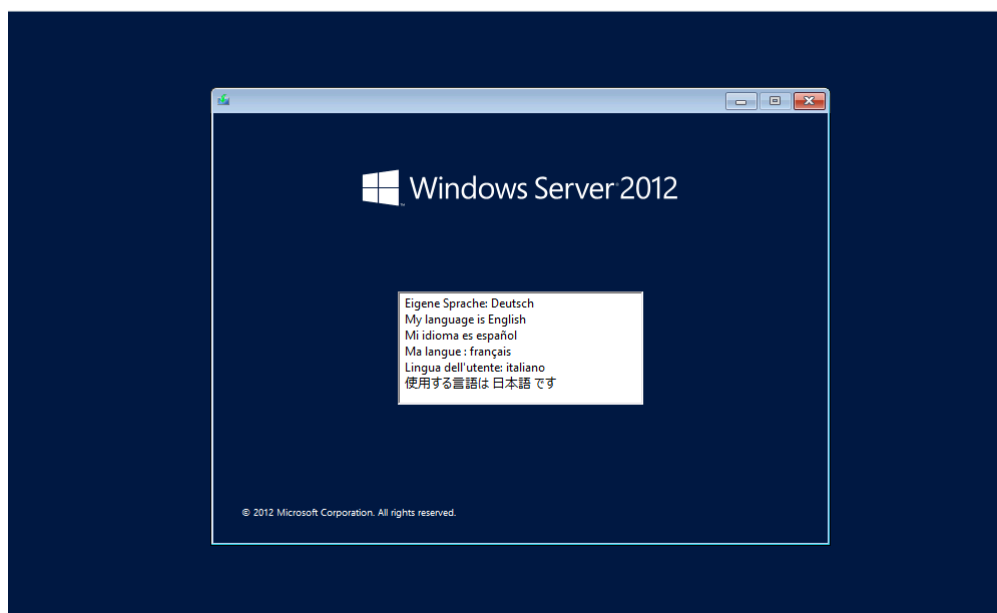
サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2012 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

Windows Server 2012 の場合は、セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ] をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。

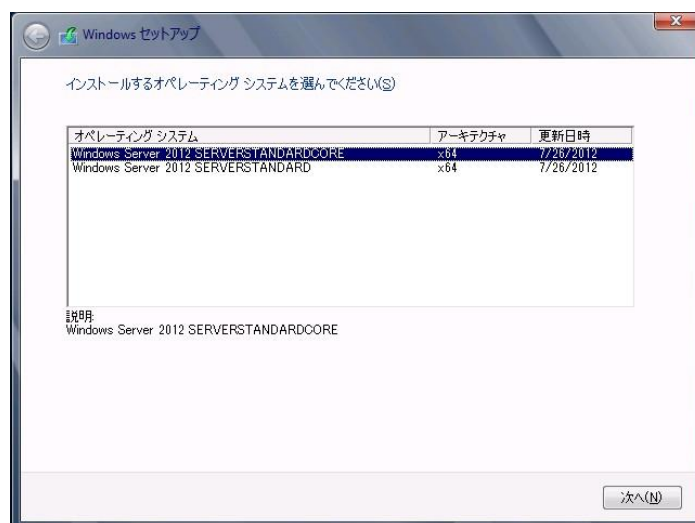


[注] Bit Locker を使用する場合は、インストール時に指定のパーティション構成をする必要があります。詳しくは、次の弊社 HP より「Windows サポート & サービス」→「Windows Server® 2012 動作確認情報」の順にクリックし、『PRIMERGY における BitLocker™ Drive Encryption の注意事項』をご覧ください。

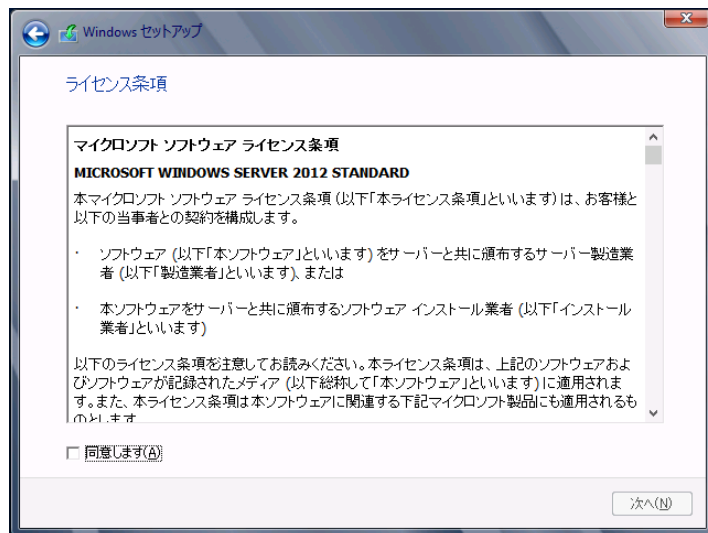
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>

3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2012 Standard Core」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[条項に同意します] にチェックをつけて、[次へ] をクリックします。



- 5 OS 標準の RAID ドライバ以外を手動で組み込む場合。

使用するドライバにより手順が異なります。OS 標準の RAID ドライバを使用する場合、[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#)へお進みください。

ドライバが更新されている場合があります。以下の Web から最新のドライバをダウンロードしご確認ください。

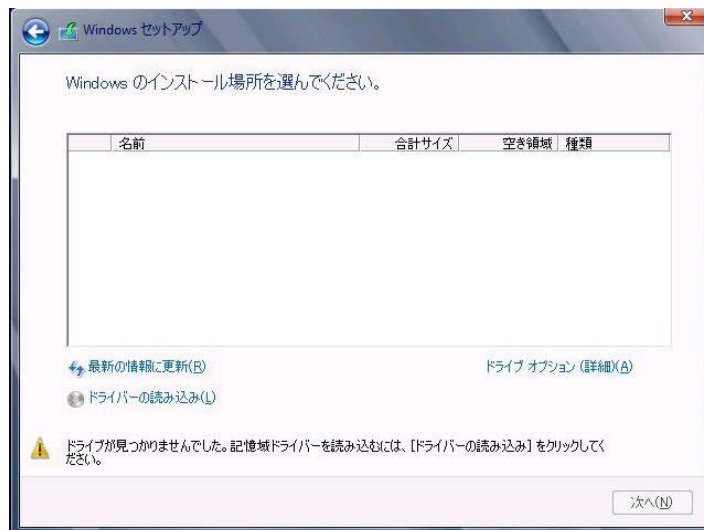
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

[オンボードソフトウェア RAID \(Embedded MegaRAID\) 使用時 \(P.42\)](#)

[SAS アレイコントローラカード \(MegaRAID SAS\) 使用時 \(P.43\)](#)

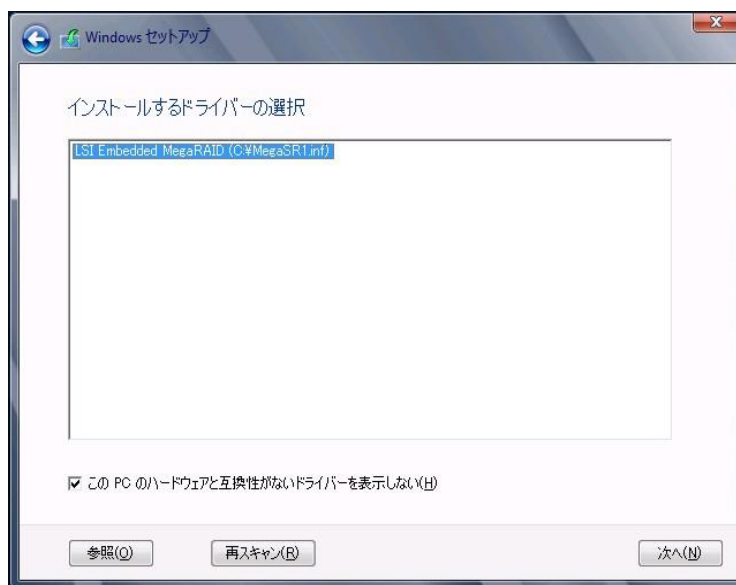
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) 使用時

- 1 次の画面で、ドライバ媒体をセットします。[ドライバの読み込み] をクリックし、インストールドライバの入っているフォルダを選択します。



- 2 下記のドライバを選択し、[次へ] をクリックします。

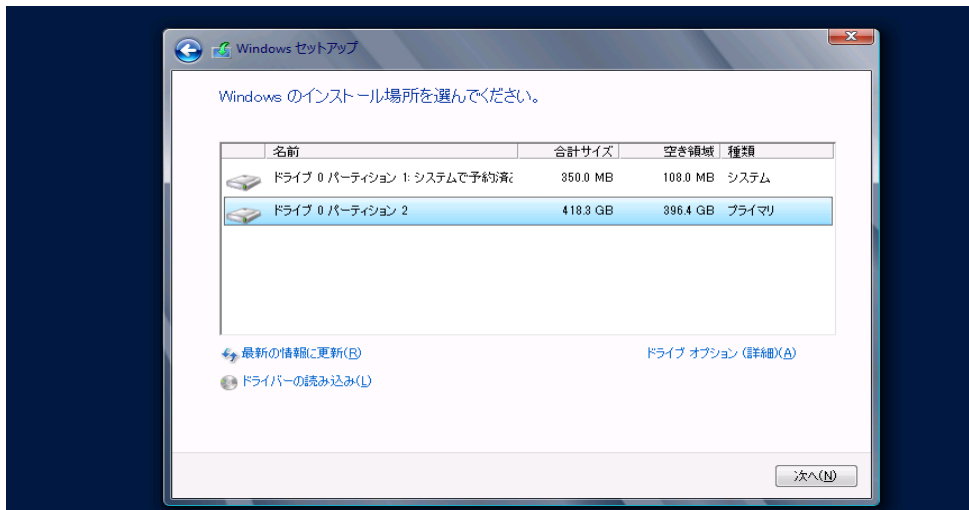
LSI Embedded MegaRAID (A:¥MegaSR1.INF)



- 3 [手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#) へ進みます。

SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。
- 3 ドライバを選択し [次へ] をクリックしてください。
- 4 Windows インストール DVD をセットした状態で、[手順 6 OS をインストールします。\(P.44\)](#)へ進みます。

6 OSをインストールします。

インストール先を選び、セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ログテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい] を選択してインストールを続行してください。



7 LAN/CNA ドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN/CNA ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN/CNA ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

また、デバイスマネージャで表示されるオンボード LAN/CNA の名称は次のようになります。
(*RX4770M1 のデバイスマネージャで表示されるオンボード LAN/CNA の名称)

Intel®82574L Gigabit Network Connection
Intel®82579LM Gigabit Network Connection
Emulex OneConnect OC111102-LOM,NIC/TOE
Intel®82599 10Gigabit Dual Port Network Connection*
Intel® Ethernet Controller X540-AT2*

8 チップセットドライバをインストールします。

以下の Web から最新のドライバをダウンロードして、ドライバをインストールしてください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 ServerView iRMC HTI デバイスドライバをインストールします。

以下の Web から最新のドライバをダウンロードして、ドライバをインストールしてください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 オンボードグラフィックドライバをインストールします。

以下の Web から最新のオンボードグラフィックドライバをダウンロードして、次をダブルクリックして実行してください。
<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

11 SAS カードのドライバをインストールします。

SAS カードを搭載している場合、以下の Web から最新の 6Gbps SAS カード Windows Driver をダウンロードして、ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

12 SNMP サービスをインストールします。

1 次のコマンドを実行します。(大文字・小文字の区別がされます)

>start /w ocsetup SNMP-SC

2 正常にインストールされていることを確認します。

>oclist | findstr SNMP

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。

インストール済み：SNMP-SCServerView エージェントをインストールします。

ServerView エージェントは Web からダウンロードしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、『ServerView Windows エージェントユーザーズガイド』をご覧ください。



Windows Server 2012 Server Core には、ServerView Operations Manager はインストールできません。利用する場合は、別途、インストール可能なシステムにインストールする必要があります。

13 RAID 管理ツール (ServerView RAID Manager) のインストールを行います。

ServerBooks DVD 内にある『RAID Management 5.5』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

これでインストールは終了です。

その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

付録 ドライバについて

対象	ドライバ名称
チップセット	チップセットドライバ
オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID)	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID Windows Driver
SAS アレイコントローラカード (MegaRAID SAS)	SAS アレイコントローラ MegaRAID SAS Windows Driver
オンボードグラフィック	Onboard Graphic ドライバ for Windows Server 2008/2008 R2 ※2012 の場合末尾は 2012
SAS コントローラカード	6Gbps SAS カード/SAS 拡張ボード Windows Driver
PCIe SSD	PCIe SSD Windows Driver
オンボード LAN / LAN カード拡張オプション	Onboard / PG-28xx / LND20x / LY-LAxxx LAN Driver & Intel ® PROSet
オンボード CNA(オンボード・コンバージ ド・ネットワーク・コントローラ) / コンバ ージド・ネットワーク・拡張オプション	コンバージド・ネットワーク・アダプタ / 拡張ボード ドライバキット
ServerView iRMC HTI デバイスドライバ	ServerView iRMC HTI device driver
増設用 USB3.0 ポート	増設用 USB3.0 ポート用ドライバ for Windows Server
On Board SAS	On Board SAS ドライバ

Windows OS の手動インストール

CA92344-0392-07

発行日 2014 年6月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。